

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス

化学の力で世界をよりよくするスペシャリストになる。

売上高

6,000億円以上

営業利益

1,000億円以上

営業利益率

15%以上

ROE

15%以上

② 中長期の経営戦略

1. 事業価値創造

ICT & Energy、Healthcare、Sustainable Livingの3分野に注力。

3. 投資計画の見直し

Mission2030の投資計画を見直し、1,000億円の削減を目指す。優先順位明確化、案件厳選、スケジュール見直しで経営資源を集中。重要投資案件は継続。

2. ポートフォリオ改革

クロロプレンゴム事業の抜本的対策を実施。DPE製造設備を暫定停止し、事業譲渡等を検討。大船工場稼働停止、Toyokalon®業務をシンガポール集約、カラリヤン®事業から撤退。

4. コストダウン推進

2024年4月から全社コストダウン・ベストプラクティスプロジェクト開始。社外知見活用し経営トップ直轄で推進。2024年度は約13億円削減、最終目標2026年度100億円達成を目指す。

③ 対処すべき課題

① クロロプレンゴム事業の課題

- ・ 排出削減設備導入・運用の多額費用発生
- ・ 米国インフレによる原材料費・修繕費の上昇
- ・ 排出削減対策による操業制約、サプライチェーン寸断、生産数量減少

② 事業環境の変化への対応

- ・ 計画策定時の前提条件が想定以上に変動
- ・ 低迷した業績を成長軌道に回帰させることが急務
- ・ 構造改革による特別損失計上と赤字決算の対処

③ 組織・風土改革

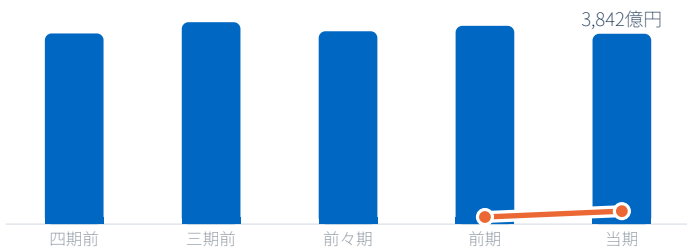
- ・ コアバリュー「挑戦」を促進する風土醸成
- ・ スピード感をもった施策実行体制の構築

面接で使えるポイント

- ・ デンカは110年の歴史で化学分野の幅広い事業を展開。パーパス『化学の力で世界をよりよくするスペシャリストになる』を掲げ…
- ・ ICT & Energy、Healthcare、Sustainable Livingの3注力分野で…
- ・ 2024年度から経営トップ直轄で全社コストダウン・ベストプラクティスプロジェクト開始。

証券コード 4061

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
3,842億円営業利益率
6.8%財務健康度
22点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 57.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
756万円

化学内 80位/204社

平均年齢
40.8歳

化学内 146位/204社

平均勤続
16.4年

化学内 89位/204社

女性管理職
5.7%

化学内 98位/173社

男性育休
77.0%

化学内 93位/154社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考：【事例公開】デンカ株式会社、「SmartSkill Camp

